#### 2020(令和2)年度 成田市社会人チャンピオンシップ(試合結果)

# 栄ハーバーライツが13年ぶり2度目の成田地区社会人最強チームの座に返り咲く

■日時: 令和3年3月7日(日)PM2時~ ■場所中台陸上競技場 ■試合時間:30-5-30 ■天候: 墨り

■審判: 主審:浅田、副審:、井筒、菊池 予備審:坂田、記録:江角

前年度の1部リーグ優勝チームとトーナメント大会優勝チームとが対戦し、文字どおり成田社会人ナンバー1 ■ 主旨· を決定する大会。今年度の対戦は昨年度シーズン2冠(令和元年度リーグ戦優勝・選手権優勝)の栄ハー

バーライツと、初の王座に挑むSPORT BOYS NARITA(リーグ戦2位)との対戦となりました。

#### 前半 0 2 栄ハーバーライツ O SPORT BOYS NARITA 後半 0

■得点: 後半11分⑩新井 後半3分:鉚織田(PK) ■反則 ⑦ムトウ

布陣は栄ハーバーライツが4-2-3-1、SPORTが4-4-2。栄ハーバーライツは主力の中盤が不在との ■戦評: 事もあり、手数をかけず縦に速く攻め、空いた両サイドを使って得点を狙う戦術。対するSPORTは最終ライン を深めに置きながら、底からメイクして堅守速攻で勝機を見出したいように見えます。

スポルトが勝てば、初栄冠となり栄ハーバーライツが勝てば13年ぶり2度目の王座奪還となります。

前半 前半立上がりは、栄の早いプレスからゴールに向かう攻めを、SPORT守備陣が受ける形で進みます。 口前半11分:試合を先に動かしたのは栄でした。中央付近からの縦パスに左サイド⑩新井選手が反応、相手 守備陣と競合いながら左Pエリヤまで侵入、そのまま放った強烈なライナー性のシュートが決まり先制。

後半 □後半3分:ペナエリヤにて、栄ハーバーライツが相手反則から得たPKを決めて2-0と突き放します。 SPORTがメンバーを入替え流れを変えようとしますが、栄も大量にメンバーを入替えで運動量を落とさず、 ボールを支配します。それでもSPORTは後半19分に栄陣内で反則からFKを得ますが、枠を捉えられません。 試合は、その後、荒れ気味の様相を呈しましたが、レフリー陣のゲームコントロールも効いて、2-0のまま栄

位置

GK

DF

DF

DF

DF

MF

MF

MF

MF

FW

FW

背番号

2

7

8

15

11

34

21

5

45

8

ハーバーライツが試合を決めて栄冠を奪還しました。

	• • • •	7 1 7 13 HZ	10 6 7/107	
位置	背番号	名	前	備考
GK	1	若松	駿	
DF	8	河原	光汰	30分0UT
DF	38	村上	有紀	●分0UT
DF	40	諏訪	恒丞	
DF	26	大槻	拓矢	35分0UT
MF	39	織田	昆矢	●分0UT
MF	9	石井	蓮	
MF	23	石井	 葵	35分0UT
MF	20	新井	航大	41分0UT
MF	10	中嶋	鉄矢	
FW	42	弓取	誠	●分0UT
SUB	7	南本	悠佑	●分IN
SUB	11	安藤	善行	
SUB	13	畑村	幸生	41分IN
SUB	14	竹中	優太朗	
SUB	17	山田	啓裕	●分IN
SUB	31	藤谷	航平	44分IN
SUB	28	羽石	尚吾	●分IN
SUB	41	織田	直矢	●分IN
SUB	43	安藤	洋介	
표는 보고	<u>کیا، یک</u>	ᆒᄉ		

SUB							
SUB	3	島袋	ホセ	●分IN			
SUB	71	イグレシアス	サイル	38分IN			
SUB	69	上石	泰己	45分IN			
SUB	20	ルビナ	カルロス	45分IN			
SUB	17	ロハス	セサル	●分IN			
SUB							
■ B左 未又							

小谷野

ポンセ

ムトウ

本多

吉廣

袴田

箕輪

田中

佐藤

橋本

吉田

リカルド

ロナウド

翔太

裕介

武志

清人

レナト

秀樹

公行

健太郎 ●分OUT

●分OUT

29分反則 30分OUT

●分OUT

38分0UT

■監督 中嶋 剛介







栄ハーバーライツ(R1リーグ&選手権優勝)

SPORT BOYS NARITA (R1年度 リーグ準優勝)



### ■優勝チームへのインタビュー(1問1答)

1. 戦術・試合プラン: 今日は主力の中盤の選手が不在だったので、シンプルに縦にボー ルを入れて、(脚のある選手で)先制点をとりゲームの主導権をとるだった。

2. 今日の殊勲は誰か:1点目の新井選手、(予定より)早めの得点により波に乗れた。 控え選手も多く(交代により)運動量も最後まで保持できた。【中嶋監督】

3. 気を付けた事:縦のパスをタイミングよくもらえたので、そのままの勢いでシュートまで 行けた、チームも波に乗れて良かった。【新井選手】

# 成田市(社会人)チャンピオンシップ・歴代優勝チーム

## 栄ハーバーライツが2年連続シーズン大会2冠の実力をもって13年ぶり2回目の王座に返り咲く

■成田市社会人最強チーム決定大会として平成6年に第1回大会を開催し、今年度で27回目。大会初期はAMJガンナーズ(現ガンナーズ)や成田キッカーズ(NK)の黄金時代だったが、平成11年からペルー軍団ALF成田コンドルが参戦、NKとの熾烈な戦いが記憶に残る。平成15年台から栄ハーバーライツやFCオクトパス、ACT OUT JFCが台頭、平成20年代になると玉造SCとFORZAの2強対決、平成27年度からルーキーズとSALVATOREが加わった。近年は栄ハーバーライツが完全復活し、玉造SCと激しく争っている。2019年度大会は、優勝チームの規定違反により異例の空位となった。今年度大会は2年連続シーズン大会2冠の栄ハーバーライツにとって王座奪還は必須の大会であったが、実力どおりチャンピオンに返り咲いた。

	実施年度	優勝		対戦相手		<b>分</b> 附和王	備考
			2		1	AMJドミンゴ	5
第1回	平成6年度	SSFC	2	対	1	成田キッカーズ	記録確認中
第2回	平成7年度		5	対	0	7,71	H 6 リーグ(ガンナーズ)、SS杯・選手権(NK)
弗2凹	平成/平度	成田キッカーズ	0	Χ·J	U		日 6 リーク(カンナース)、55杯・選手権(NK)
第3回	平成8年度	成田キッカーズ	-	対	-	成田FC	H 7 リーグ(NK)、SS杯(TOMISATO)、選手権(NFC)
笠4同	ᄑᅷᇰᇨᇠ	ナロナ・エーブ		-11	_	FC TOMISATO	
第4回	平成9年度	成田キッカーズ		対		記録確認中	H 8 リーグ・SS杯・選手権(NK)
第5回	平成10年度	成田キッカーズ	2	対	0	サボターズ	H 9 リーグ・SS杯(NK)、選手権(サボターズ)
第6回	平成11年度		1	対	0	NSCフェニックス	H10 リーグ(NSC)、SS杯・選手権(ALF)
第7回	平成12年度	記録確認中		対		記録確認中	H11 リーグ(NK)、SS杯(ALF)、選手権(・・・)
第8回	平成13年度	記録確認中		対		記録確認中	記録確認中
第9回	平成14年度	記録確認中		対		記録確認中	記録確認中
	平成15年度	記録確認中		対		記録確認中	H14 リーグ(オフサイド)・選手権(・・・)
第11回	平成16年度	記録確認中		対		記録確認中	H15 リーグ(栄)・選手権(佐原)
第12回	平成17年度	ALF成田コンドル	4	対	2	栄ハーバーライツ	H16 リーグ(栄)・選手権(ALF成田コンドル)
第13回	平成18年度	FCオクトパス	4	対	1	成田キッカーズ	H17 リーグ(NK)・選手権(オクトパス)
第14回	平成19年度	栄ハーバーライツ	5	対	0	成田キッカーズ	H18 リーグ(NK)・選手権(栄)
第15回		ACT OUT JFC	4	対	2	栄ハーバーライツ	H19 リーグ・選手権(オクトパス)、リーグ2位(ACT)
第13回	平成20年度	※H19両大会優勝のオクトパスがリーグ脱退のため、選手権2位の栄HBRTとリーグ2位ACTとの対戦となった					
第16回	平成21年度	ACT OUT JFC	4	対	4	成田選抜	H20 リーグ(ACT)・選手権(未開催)
第17回	平成22年度	FORZA	3	対	0	ACT OUT JFC	H21 リーグ(ACT)・選手権(FORZA)
第18回	平成23年度	玉造SC	3	対	0	FORZA	H22 リーグ・選手権(玉造)・リーグ2位(FORZA)
第19回	平成24年度	玉造SC	2	対	0	FORZA	H23 リーグ・選手権(FORZA)・リーグ2位(玉造)
第20回	平成25年度	玉造SC	8	対	7	FORZA	H24 リーグ・選手権2位(玉造)・リーグ・選手権優勝(FORZA)
第21回	平成26年度	玉造SC	3	対	0	SALVATORE	H25 リーグ・選手権1位(玉造)・リーグ2位(SALVATORE)
第22回	平成27年度	ルーキーズ	1(5)	対	1(4)	玉造SC	H26 リーグ(玉造SC)・選手権(ルーキーズ)
第23回	平成28年度	ルーキーズ	3(5)	対	3(4)	SALVATORE	H27 リーグ(玉ルーキーズ)・選手権(SALBATORE)
第24回	平成29年度		5	対	3	FORZA	H28 リーグ(ACT)・選手権(FORZA)
	平成30年度		3	対	1	ONEVATIONE	H29 リーグ(SALVATORE)・選手権(ACT OUT JFC)
第26回	令和元年度	玉造SC(規定違反により王座剥奪)	3	対	1	栄ハーバーライツ	H30 リーグ・選手権(栄ハーバーライツ)・リーグ2位(玉造SC)
第26回	令和元年度	栄ハーバーライツ	2	対	0	SPORT BOYS NARITA	R1リーグ・選手権(栄ハーバーライツ)・リーグ2位(SPORT)



■栄ハーバーライツは13年振り2度目の王座に返り咲く



■初挑戦で善戦したSPORT BOYS NARITA



■SPORT守備陣を振り切る栄アタッカー陣



■激しい攻防



■上手くゲームコントロールした審判団も表彰され